平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場会社名　能美防災株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6744　URL　http://www.nohmi.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 橋爪　毅
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部担当　(氏名) 荒井　一　TEL 03-3265-0214

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	16,269	7.7	△181	―	△107	―	△117	―
24年3月期第1四半期	15,100	0.7	△76	―	△1	―	△12	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　28百万円　(△62.6%)　24年3月期第1四半期　77百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△1.94	―
24年3月期第1四半期	△0.21	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	81,961	53,899	64.3
24年3月期	86,085	54,330	61.8

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　52,707百万円　24年3月期　53,210百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	7.50	―	7.50	15.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		7.50	―	7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	37,000	7.7	550	△56.0	600	△55.0	300	△58.2	4.97
通期	86,000	1.5	4,300	0.5	4,550	0.6	2,500	39.9	41.44

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	60,832,771 株	24年3月期	60,832,771 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	508,883 株	24年3月期	505,157 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	60,325,956 株	24年3月期1Q	60,338,189 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 ……２
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 ……２
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 ……２
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 ……２
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 ……２
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……２
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……２
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……２
3. 四半期連結財務諸表 ……３
(1) 四半期連結貸借対照表 ……３
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……５
(3) 継続企業の前提に関する注記 ……７
(4) セグメント情報等 ……７
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……７

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要を背景に緩やかな回復の兆しをみせているものの、欧州政府債務危機やデフレの影響等により、先行きは不透明な状況となっております。

当防災業界におきましても、公共投資や民間設備投資が依然として低い水準であることから、厳しい経営環境が続いております。

このような環境のなか、当社グループは積極的な営業活動に努めました。その結果、当第１四半期連結累計期間における売上高は16,269百万円（前年同四半期比7.7%増）となりました。

利益につきましては、原価低減に努めたものの競争激化により、営業損失は181百万円（前年同四半期は営業損失76百万円）、経常損失は107百万円（前年同四半期は経常損失1百万円）、四半期純損失は117百万円（前年同四半期は四半期純損失12百万円）となりました。

業績の内訳をセグメント別にみますと、火災報知設備につきましては、売上高は5,778百万円（前年同四半期比10.0%増）、営業利益は160百万円（前年同四半期比69.2%増）、消火設備につきましては、売上高は5,080百万円（前年同四半期比7.5%増）、営業利益は363百万円（前年同四半期比36.4%減）、保守点検等につきましては、売上高は4,206百万円（前年同四半期比1.1%増）、営業利益は402百万円（前年同四半期比1.7%増）、その他につきましては、売上高は1,204百万円（前年同四半期比25.4%増）、営業利益は64百万円（前年同四半期比226.0%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における総資産につきましては、現金及び預金4,637百万円の増加、未成工事支出金546百万円の増加等があったものの、受取手形及び売掛金9,967百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ4,123百万円減少し、81,961百万円となりました。

負債につきましては、流動負債は3,622百万円の減少、固定負債は70百万円の減少となり、負債合計は前連結会計年度末に比べ3,692百万円減少し、28,061百万円となりました。

純資産につきましては、配当金の支払い等により、前連結会計年度末に比べ431百万円減少し、53,899百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

第２四半期連結累計期間および通期の業績予想について、平成24年５月９日に公表した予想数値に現時点での変更はございません。

なお、当社グループの売上高は建設業界の影響を受ける部分が多いため、下期、特に第４四半期に集中する傾向があります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の算定方法

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,554	23,191
受取手形及び売掛金	30,223	20,255
有価証券	2,000	2,000
商品及び製品	2,605	2,910
仕掛品	667	906
原材料及び貯蔵品	3,463	3,790
未成工事支出金	5,204	5,750
その他	2,965	2,819
貸倒引当金	△191	△167
流動資産合計	65,492	61,458
固定資産		
有形固定資産	11,551	11,678
無形固定資産		
のれん	48	44
その他	935	858
無形固定資産合計	983	903
投資その他の資産		
投資有価証券	3,072	3,038
その他	5,089	4,972
貸倒引当金	△104	△89
投資その他の資産合計	8,057	7,921
固定資産合計	20,593	20,502
資産合計	86,085	81,961
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,022	9,205
短期借入金	32	33
未払法人税等	2,192	90
賞与引当金	2,857	3,651
完成工事補償引当金	40	40
工事損失引当金	441	539
その他	9,838	8,241
流動負債合計	25,424	21,802
固定負債		
退職給付引当金	5,276	5,194
役員退職慰労引当金	607	619
資産除去債務	39	39
負ののれん	2	1
その他	404	404
固定負債合計	6,329	6,259
負債合計	31,754	28,061

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,302	13,302
資本剰余金	12,745	12,745
利益剰余金	27,391	26,820
自己株式	△252	△254
株主資本合計	53,186	52,613
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	124	108
為替換算調整勘定	△100	△14
その他の包括利益累計額合計	24	94
少数株主持分	1,119	1,191
純資産合計	54,330	53,899
負債純資産合計	86,085	81,961

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
売上高	15,100	16,269
売上原価	10,501	11,752
売上総利益	4,599	4,517
販売費及び一般管理費	4,676	4,699
営業損失（△）	△76	△181
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	19	30
保険返戻金	－	1
負ののれん償却額	1	0
持分法による投資利益	23	33
その他	72	48
営業外収益合計	123	121
営業外費用		
支払利息	1	0
賃貸費用	14	13
売上割引	15	16
為替差損	12	11
その他	4	4
営業外費用合計	47	46
経常損失（△）	△1	△107
特別利益		
負ののれん発生益	16	－
特別利益合計	16	－
特別損失		
投資有価証券評価損	2	56
固定資産処分損	3	4
特別損失合計	5	60
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	8	△168
法人税等	18	△69
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△9	△98
少数株主利益	3	18
四半期純損失（△）	△12	△117

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△9	△98
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	△15
為替換算調整勘定	67	143
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	86	127
四半期包括利益	77	28
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	46	△47
少数株主に係る四半期包括利益	30	76

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

前第１四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	火災報知設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,253	4,726	4,161	14,140	960	15,100	―	15,100
セグメント間の内部売上高又は振替高	9	13	―	23	47	71	△71	―
計	5,263	4,740	4,161	14,164	1,007	15,172	△71	15,100
セグメント利益	94	571	396	1,062	19	1,082	△1,159	△76

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額△1,159百万円は全社費用であります。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

３　セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

当第１四半期連結累計期間において、火災報知設備で16百万円の負ののれん発生益を計上しております。これは、当社連結子会社である八洲防災設備㈱の株式の一部を取得したことにより発生したものであります。

当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	火災報知設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,778	5,080	4,206	15,065	1,204	16,269	―	16,269
セグメント間の内部売上高又は振替高	42	29	―	71	47	119	△119	―
計	5,820	5,110	4,206	15,136	1,251	16,388	△119	16,269
セグメント利益	160	363	402	926	64	991	△1,173	△181

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額△1,173百万円は全社費用であります。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

３　セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。